

高病原性鳥インフルエンザ発生に備え保管資材を点検・整備

当センターでは、府内での高病原性鳥インフルエンザ発生時に発生農場等の防疫対応が迅速に行えるよう防疫服や長靴、消毒用動力噴霧機等を保管管理しており、毎年保管資材の状態を確認するとともに、発生農場や車両消毒ポイントで直ちに必要となる消毒用動力噴霧機の動作点検を行っています。

今回、31 台の消毒用動力噴霧機のエンジン始動から噴霧まで正常に作動するかを点検し、エンジンがかかりにくい等があったものについては、修理を行いました。

国内では、死亡野鳥から本病ウイルスが確認されており、本病の発生リスクが高まる中、万々に備えています。



動力噴霧機の動作確認



動作確認の後、点検整備し保管